

第6次高浜市総合計画 「後期基本計画」が4月からスタート！

問合せ先 団総合政策グループ ☎52-1111（内線365）

総合計画とは「こんなまちにしていこう！」というまちづくりの目標を掲げ、その実現に向けて必要な取組内容を盛り込み、みんなで力を合わせて高浜市をつくっていくための「まちづくりの設計図」。

平成23年度からスタートした「第6次高浜市総合計画」を前期・中期・後期にわけて進めるなか、平成29年度が中期基本計画の最終年度にあたることから、社会状況や市の現状をふまえ、新たな課題に対応した市政運営を進めていくため、市民・地域・事業者・関係機関・行政が協働して取り組むまちづくりの目標・めざすべき姿・目標達成に向けての取組みの方向性などをまとめた「後期基本計画」（計画期間：平成30～33年度）の策定を進めてきました。

策定にあたっては、諮問機関である「高浜市総合計画審議会」のほか、「たかはま未来カフェ」の開催など、市民の皆さんとの対話を積み重ねてきました。

そして、1月23日・24日に開催された「平成30年第1回臨時会」において「後期基本計画」が可決されました。みんなで力を合わせ、「いつまでも住み続けたい」と思える高浜市をつくっていきましょう！

高浜市をこんなまちにしていきます！ 後期基本計画の概要を紹介します！

後期基本計画では4つの基本目標のもとに、11項目の個別目標を掲げています。
目標と目標達成に向けての考え方について紹介します。

基本目標Ⅰ みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

目標	目標達成に向けての考え方
(1) まちへの想いを育み、 いつまでも住み続けたいと思 えるまちをつくります	「いつまでも住み続けたい！」と思える高浜市を未来へとつないでいくために、まちの目指す姿を共有し、市民・地域・行政がそれぞれの力を高め、みんなで連携・協力できる「つながるまちづくり」を進めていきます。
(2) 将来を見据えた健全な財政運 営を行います	今後の財政見通しでは、公共施設の老朽化に係る財政負担、少子高齢化の進展に伴う社会保障関連経費の増加が見込まれ、市の財政運営に大きな影響を及ぼすことが予想されます。そこで、財政運営に関する情報等を市民と共有するとともに、“入るを量りて、出ずるを制す”の考え方にも留意し、歳入・歳出の両面から財政基盤の強化に取り組むことが欠かせません。



◆計画内容や策定経緯を詳しく知りたいという方は・・・

高浜市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> をご覧ください。

◆希望者には、4月以降に「後期基本計画」冊子を配布します。

配布場所：団総合政策グループ（2階29番窓口）※無料

